

みなさんこんにちは。昨年度に引き続き、今年も進路課から『進路 information』を発行していきます。みんなにとって、必要な情報や有益な情報を載せていきますので、(不定期に発行されますが)配布された時には、真剣に読んでください!(今年は進路課三倉先生が主に担当しますので、「No.●を読んで、こう思った」、「こんな情報を載せてほしい」などありましたら、三倉先生に教えてください。)

大事な2年生の学校生活を送るために…

2年生になり、早1ヶ月が経とうとしています。1年生の時は、中学生から高校生になるために、高校生活に慣れるために、毎日必死に過ごしていたと思います。2年生になっても、「目標に向かって毎日必死に過ごす」ことに変わりはありませんが、2年生の時期というのは、「学校の中核を担う重要な時期」でもあります。2年生から卒業までの時間は、びっくりするほどあっという間に過ぎていきます!「一日一日を大切に過ごす」ことが、「自己実現や進路実現を図れるか」に関わっていきますので、昨年以上に“みんなの丁寧な頑張り”を見せてほしいです。

それでは、「4つの意識すべきこと」を挙げますので、今から意識してみてください。

～4つの意識すべきこと～

- ① 学校生活(授業、部活動、行事)を大事に
- ② いろいろな人と関わりを持ち
- ③ 卒業後、5年後、10年後の自分をイメージしながら
- ④ 必要な情報に敏感になって

日々を過ごしていきましょう。

① 学校生活(授業、部活動、行事)を大事に

進学や就職の出願書類で必ず提出する「調査書」。これは学校が記載する皆さんの3年間の履歴です。成績や出欠席はどうだったか、学校での役割や行事の貢献度はどうか、外部検定や資格にチャレンジする知的好奇心や積極性があるかどうか、などを記載していきます。内容がどのようなものになるかは、みなさん自身がどのように学校生活を過ごすかに尽きるのです。1年生の頃、チャレンジしたものがあればそれをさらに極めていくのもいいですね。また別のチャレンジをするのもよいことです。

② いろいろな人とかかわりを持ち

自分の知りたい情報を得るには自分の知識だけでは限界があります。まずは自分で調べることが前提ではありますが、先生方からの情報や助言がさらに皆さんにとって必要な情報にたどり着くものです。また、「人に聞く」ということはみなさん自身の社交性を培うことにつながります。さらに進路決定については、保護者との相談も不可欠です。保護者に自分の考えを理解してもらうこと、それが大前提です。

③ 卒業後、5年後、10年後の自分をイメージしながら

②の先にはどんな自分があるだろう。「なりたい自分」「こうでありたい自分」をイメージしてみて、現在の自分とイメージする自分との距離はどのくらいかを俯瞰すると、「今、何をすべきか」がおのと見えてきます。やるべきことが多すぎる場合、何から始めればいいのかを考えることも大事ですが、まずは手をつけてみるのも大事です。立派な前進です。そのうえで困ったことがあれば周りの人に相談すると、別の視点で突破口が見えることも結構あります。

④ 必要な情報に敏感になって

自分が何をすべきか整理整頓ができると、本当に自分が必要な情報にアンテナが伸びるものです。インターネット、新聞、雑誌など、いろいろな媒体に触れ、どんどん知識教養を高めていきましょう。

気付いていますか？ 今日で1学期中間テスト「21日前」ですよ！

1学期中間テスト「21日前」ということは、あと何時間テスト勉強ができるのでしょうか？「たくさん」「結構できる」と答えた人は、その通りではあります、もっと計画力を上げてほしいと思います。

例：「平日は3時間、休日は7時間」という人の場合…

21日前	4月26日(水)	平日	→	3時間
20日前	27日(木)	平日	→	3時間
19日前	28日(金)	平日	→	3時間
18日前	29日(土)	休日	→	7時間
17日前	30日(日)	休日	→	7時間
16日前	5月1日(月)	平日	→	3時間
15日前	2日(火)	平日	→	3時間
14日前	3日(水)	休日	→	7時間
13日前	4日(木)	休日	→	7時間
12日前	5日(金)	休日	→	7時間
11日前	6日(土)	休日	→	7時間
10日前	7日(日)	休日	→	7時間
9日前	8日(月)	平日	→	3時間
8日前	9日(火)	平日	→	3時間
7日前	10日(水)	平日	→	3時間
6日前	11日(木)	平日	→	3時間
5日前	12日(金)	平日	→	3時間
4日前	13日(土)	休日	→	7時間
3日前	14日(日)	休日	→	7時間
2日前	15日(月)	平日	→	3時間
1日前	16日(火)	平日	→	3時間

$$\begin{aligned} \text{よって、} & \text{平日1日あたり3時間} \times \text{12日間} + \text{休日1日あたり7時間} \times \text{9日間} \\ = & \quad \quad \quad 36\text{時間} \quad \quad \quad + \quad \quad \quad 63\text{時間} \\ = & \quad \quad \quad \quad \quad \quad \quad \quad \quad \quad \quad 99\text{時間} \end{aligned}$$

ということで、100時間くらいは勉強できます！もちろん、人によって都合はありますので、自分の場合は何時間できるか考え、それをテストの科目数で割り、「どの科目に何時間かけて勉強するのか」を算出し、勉強に励んでみてください！

先生方からのメッセージ「暗記の方法」

～数学科 三倉先生より～

理系人間の私にとって、高校生の時、暗記することはとても苦痛に感じていた。覚えたと思っていたことが、他の新しいことを覚えると、まるで抜けてしまうからだ。そこで、当時私が生み出した「暗記の方法」を伝授する。今まで他校の生徒にも伝えて好評であったので、是非真似してみしてほしい。そして成果が表れた人は私まで伝えてほしい。

例えば、20個のものを覚える時、1個目(を覚えて)→2個目(を覚えて)→3個目(を覚えて)→…→20個目を覚える、それを3回通り繰り返す、という一方通行の覚え方では、正直あまり記憶の定着はされない。そこで、「3歩進んで2歩下がる」という覚え方を提唱する。

1個目	1	5						
2個目	2	4	6	10				
3個目	3	7	9	11	15			
4個目		8		12	14	16	20	
5個目				13		17	19	21
6個目						18		22

←の数字の順で、「3個覚えたら2個復習する」というやり方を最後まで繰り返すのだ。すると、3個目以降は「5回通り」学習したことになり、先程の3回通り一方通行で覚えるやり方よりも回数が多く、すぐに直前の復習もするので効率も良いのだ！みんなの実行力を期待する。